

### 祝辞

在日米空軍横田基地  
第374空輸航空団  
先任副官統括官  
ジェイソン・イエガー  
中佐



皆様、こんにちは。横田基地第374空輸航空団先任副官統括官ジェイソン・イエガー中佐です。今日、この由緒ある明治神宮において本年度の善行表彰受賞者を祝す式典に出席させていただきました。

きましたことを、大変光栄に存じます。ボランティア精神を体現し、より良い社会づくりに大きく寄与して来られた多くの方々に加わり、このたび、横田基地から個人六名が、奉仕活動を通じて地域社会に貢献したとして表彰いただきます。この賞の授与にあたり、個人は単に少数の人々に影響を与えただけではありません。表彰に推薦された方々、そして今日ここに集まりの受賞者の皆様は、純粹な無私無欲の精神と寛大さをもって、他者の助けとなるために、自らの多くの時間を捧げて来られました。奉仕には自己犠牲を伴いますが、皆様はそれを厭うことなく、善意を貫き、善行を重ねて参られました。それはまさに、一人

ひとりの心と人格を映しています。その心は、明治神宮の精神と完全に共通するものです。それというの、今日私たちを取り囲んでいるこの「神宮の杜」が、日本のボランティア精神によって作られた森だからです。昔、まさにこの地に、十二万本の献木が集められ、植樹されました。献木の苗木は、時を経て、今日私たちが見ることのできる荘厳な森へと成長しました。本日、善行表彰を授与される皆様の、人間愛と思いやりの種は、長い間皆様が支援してきた人々に植えられたのであります。幸運にも、日本を「ふるさと」と呼べる軍関係者の一人として、それらの種が、日本そして世の中全体をより良い社会へと花

開かせる姿を目にできることを光栄に思います。これらの花開く種は、まさに私たちの遺産であります。この度善行表彰に推薦された方々、そして本日にここに集まりの受賞者の皆様、おめでとうございます。皆様がお手差しの伸べた方々の笑顔の尊さに勝るものはありません。皆様のこれまでの行いに感謝申し上げますと共に、仲間のためにこれからも活躍されることを期待致します。皆様の努力が、真の人道的支援の実践者として次世代の二本となり、その献身的な活動の足跡によって、人々の善行の輪が広がっていくことを心から願っております。ありがとうございます。

### 答辞

受賞者代表  
東京都大田区  
林田理紗子



この度は、ここ明治神宮参集殿におきまして春季善行表彰を頂戴し、誠に身に余る光栄でございます。受賞者一同を代表して心よりお礼申し上げます。私は、小学三年生から大田区のジュニアアリーダークラブとして青少年育成団体の行事である大田区子供ガーデンパーティーやキャンプ、バス

ハイクなど子供たちと共に活動して参りました。また大田区立矢口西小学校において活動している「矢口ホタルの会」に加入し子供の代表としてせせらぎ作りやホタルの育成にも参加・協力しています。今回の表彰を機に今までの活動を振り返ってみますと、楽しく参加しながら子供たちと共に地域の皆様に育ててもらったという思いがしています。今の私があるのは、地域のリーダークラブに参加し関わったお陰と申しております。そしてこの表彰に恥じぬようこれからも地域と子供たちのためにお役に立ちたいと考えています。今、子供たちを取り巻く環境が大きく変わってきています。特にスマホ、ゲーム機などの利用で人間関係が希薄になっており、子供が巻き込まれる悲しい事件が後を絶ちません。このような被害から青少年を守るには、学校・家庭・地域の取組みが重要だと思っております。私はこれからも今までの活動を続けながらこれらの事にも心配りしていきたいと思っております。そして私事ですが、出身校である大田区立矢口中学校とともに善行表彰を頂戴できますことを誇りに思います。最後にになりましたが「日本善行会」の益々の発展を祈念して私の答辞とさせていただきます。本日は表彰して戴き誠にありがとうございます。

### 受賞者の声

●●春季表彰●●

善行表彰を受賞して

東京都板橋区  
久保 翔也



この度、第六十八回春季善行表彰を賜り、心より感謝申し上げます。私は、祭が大好きで、小学校四年生の時に「神田流神明囃子保存会」でお囃子を習い始めました。お囃子は、締め太鼓、大太鼓、鉦、篠笛で演奏します。私は主に締め太鼓を担当しています。毎週土曜日に常盤台天祖神社で様々な曲を覚えながら練習に励んでいます。また、私は「鏡祭會」という神輿同好会の会員でもあり、様々な場所で神輿を担いでいます。祭を盛り上げるお囃子演奏と神輿担ぎをさせていただいて私の人生最高です。このような活動をして善行表彰をいただけたことをとても光栄に思います。これからも、お囃子演奏と神輿担ぎを続け、2つの会を継承していきます。最後にになりましたが、春季善行表彰を受賞することができたのは家族、地域の方々のおかげです。感謝を申し上げます、拙筆します。

### 祝辞

前年度受賞者代表  
東京都台東区  
中村 博



只今御紹介にあずかりました、中村博と申します。日頃から様々な分野において活躍の皆様が栄えある本年度善行表彰を受賞されました。心よりお祝い申し上げますが、前年度受賞者を

代表致しまして一言お祝い申し上げます。私は、小学生の頃より浅草消防少年団に入団し、指導員となり子供たちへの指導をしてまいりました。現在は社会人となり、その時の経験を生かし台東区の雷門中部町会青年部員として地域活動を通じて子供たちから御年寄への防災指導などに携わらせて頂いております。こうした活動の中で、私が一番感じた事は、地域活動を全ての人が互いを支え合い心から町の発展を願っている事です。そして、一つの事が成し

遂げられた時のみんなの輝かしい笑顔でした。そんな時、先輩達から学ぶ事は沢山あります。私もその時の熱い思いを継承し子供たちに伝えていきたいと思っております。本日、受賞された皆様もご自分の経験や熱い思いをこれらの社会を作る子供たちに伝えていく事と思っております。そして、よりよい社会創りに貢献し善行を重ねていく事を願っております。本日は受賞者の皆様、誠におめでとうござい

### 答辞

受賞者代表  
栃木県宇都宮市  
松本力ネ子



神々しいほど緑輝く明治神宮におきまして、平成三十年度の栄えある特別善行表彰『金章』『銀章』の受賞者を代表し、この度の特別善行表彰に心から深く感謝を申し上げます。私たちは、夫々の地域において、社会福祉、環境美化、交通安全、青少年指導、事故防止、隣人愛など、誰もが心豊かに

生きられる 絆あふれる 明るい地域づくりを目標に活動を継続してまいりました。一人の活動から、仲間が増え、活動の輪が広がってゆくことに、無上の喜びを感じています。昨今の世情、少子高齢化社会の流れの中で、自分のみ自国のみがよければという風潮。振り込め詐欺や窃盗。イジメや貧困故に、希望する進学も出来ない子供たち。弱者と言われる方々への虐待。国外でも、宗教や経済面からの内乱や、難民の増加。核やミサイル騒ぎ。自然も人の心も一番美しい国・日本と、信じてきた確信も、おぼつかない状況になってきています。このままで、子供たち

### 祝電を

寄せられた方々  
(順不同敬称略)

- 茨城県知事 大井川和彦
- 群馬県知事 大澤 正明
- 愛知県知事 大村 秀章
- 広島県知事 湯崎 英彦
- 高知県知事 尾崎 正直
- 宇都宮市長 佐藤 栄一
- 品川区長 濱野 健
- 大田区長 松原 忠義
- 三鷹市長 清原 慶子
- 各務原市長 浅野 健司
- 一般社団法人日本善行会 理事 西田 誠
- 監事・福島県支部長 山崎 久夫